

6.6 課程修了の認定

進捗状況報告

早期卒業は、2004年度入学生より本学研究科、他研究科、ジョイント・ディグリー希望者に適用されているが、2007年度は6名（内、経済学研究科1名、ジョイント・ディグリー5名）が同制度を利用して早期卒業をした。実績総数で見れば2006年度（6名。内、経済学研究科1名、他研究科2名、ジョイント・ディグリー3名）と同じである。また、2007年度中に、3年卒業だけでなく3年半卒業にも適用可能になるよう学部内規の改定を行った結果、前述の6名のうち1名が3年半卒業として適用された。

学内第三者評価

早期卒業および2つの学位を取得できるジョイントディグリー制度について順調に進展している。